

調 査 結 果 の 概 要

1 概況

商 店 数	8,036店	(対前回増減率△12.7%)
従 業 者 数	65,365人	(対前回増減率△12.1%)
年間商品販売額	2兆2,743億2,273万円	(対前回増減率△10.8%)

平成19年6月1日現在で実施された平成19年商業統計調査の結果によると、本市の商業（卸売業、小売業）は、表1のとおり商店数は8,036店、従業者数65,365人、年間商品販売額は2兆2,743億2,273万円であった。

これは、前回調査（平成14年6月1日実施）に比べ、商店数は1,169店の減少（対前回増減率△12.7%）、従業者数は9,006人の減少（対前回増減率△12.1%）、年間商品販売額は2,758億9,962万円の減少（対前回増減率△10.8%）となった。

次に卸売業、小売業別にみると、卸売業は商店数2,115店、従業者数21,810人、年間商品販売額1兆5,005億8,228万円で、前回調査に比べて商店数は302店の減少（同△12.5%）、従業者数は4,514人の減少（同△17.1%）、年間商品販売額は2,418億8,047万円の減少（同△18.9%）となった。

小売業は商店数5,921店、従業者数43,555人、年間商品販売額7,737億4,045万円で、前回調査に比べて商店数は867店の減少（同△12.8%）、従業者数は4,492人の減少（同△9.3%）、年間商品販売額は340億1,915万円の減少（同△4.2%）となった。

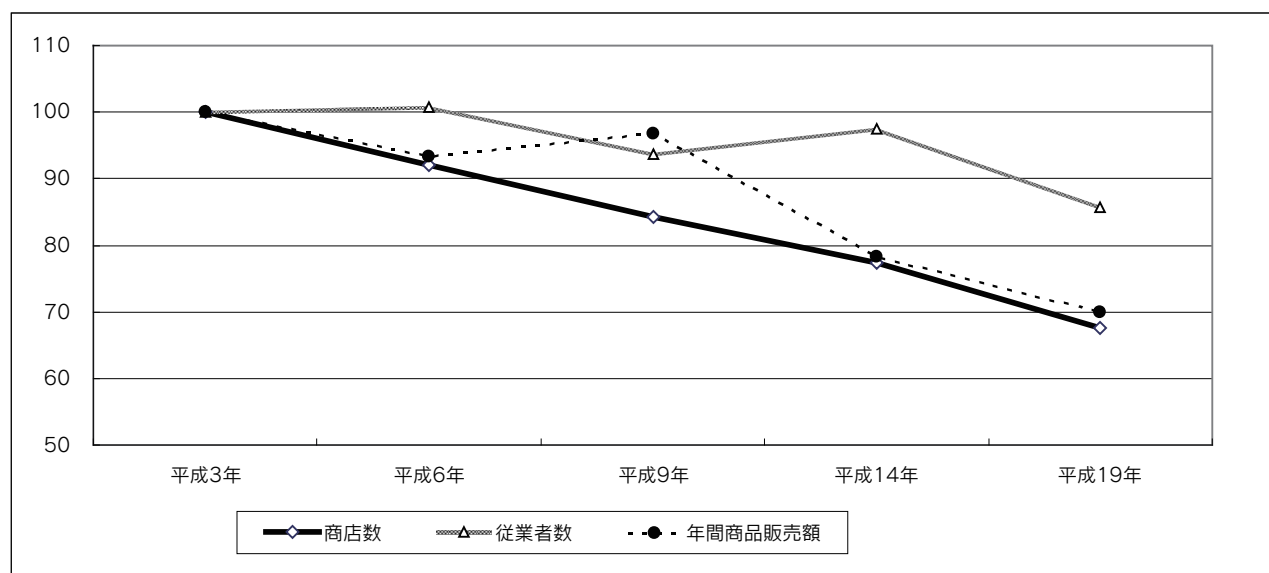
第1表 総括表

区分	実数		構成比 (%)		対前回増減 (%)	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	店	店	%	%	店	%
商店数	9,205	8,036	100.0	100.0	△ 1,169	△ 12.7
卸 売 業	2,417	2,115	26.3	26.3	△ 302	△ 12.5
小 売 業	6,788	5,921	73.7	73.7	△ 867	△ 12.8
	人	人	%	%	人	%
従業者数	74,371	65,365	100.0	100.0	△ 9,006	△ 12.1
卸 売 業	26,324	21,810	35.4	33.4	△ 4,514	△ 17.1
小 売 業	48,047	43,555	64.6	66.6	△ 4,492	△ 9.3
	万円	万円	%	%	万円	%
年間商品販売額	255,022,235	227,432,273	100.0	100.0	△ 27,589,962	△ 10.8
卸 売 業	174,246,275	150,058,228	68.3	66.0	△ 24,188,047	△ 13.9
小 売 業	80,775,960	77,374,045	31.7	34.0	△ 3,401,915	△ 4.2

第2表 商店数、従業者数、年間商品販売額の推移

区分	年次	商店数			従業者数			年間商品販売額		
		実数 (店)	指数 平成3年=100	対前回増減率 (%)	実数 (人)	指数 平成3年=100	対前回増減率 (%)	実数 (百万円)	指数 平成3年=100	対前回増減率 (%)
合計 (商店)	平成3年	11,902	100.0	16.0	76,253	100.0	16.1	3,254,614	100.0	42.8
	平成6年	10,964	92.1	△ 7.9	76,865	100.8	0.8	3,039,117	93.4	△ 6.6
	平成9年	10,018	84.2	△ 8.6	71,392	93.6	△ 7.1	3,149,762	96.8	3.6
	平成14年	9,205	77.3	△ 8.1	74,371	97.5	4.2	2,550,222	78.4	△ 19.0
	平成19年	8,036	67.5	△ 12.7	65,365	85.7	△ 12.1	2,274,327	69.9	△ 10.8
卸売業	平成3年	3,237	100.0	1.9	33,630	100.0	29.7	2,445,365	100.0	50.4
	平成6年	3,058	94.5	△ 5.5	33,103	98.4	△ 1.6	2,229,891	91.2	△ 8.8
	平成9年	2,637	81.5	△ 13.8	29,013	86.3	△ 12.4	2,329,353	95.3	4.5
	平成14年	2,417	74.7	△ 8.3	26,324	78.3	△ 9.3	1,742,463	71.3	△ 25.2
	平成19年	2,115	65.3	△ 12.5	21,810	64.9	△ 17.1	1,500,582	61.4	△ 13.9
小売業	平成3年	8,665	100.0	△ 8.2	42,623	100.0	7.3	809,249	100.0	24.0
	平成6年	7,906	91.2	△ 8.8	43,762	102.7	2.7	809,227	100.0	△ 0.0
	平成9年	7,381	85.2	△ 6.6	42,379	99.4	△ 3.2	820,409	101.4	1.4
	平成14年	6,788	78.3	△ 8.0	48,047	112.7	13.4	807,760	99.8	△ 1.5
	平成19年	5,921	68.3	△ 12.8	43,555	102.2	△ 9.3	773,740	95.6	△ 4.2

第1図 商店数、従業者数、年間商品販売額の推移



2 商店数

商店数は 8,036 店で、前回調査に比べて 1,169 店の減少（対前回増減率△12.7%）となり、平成 6 年調査以降、4 調査連続の減少となった。

卸売業は 2,115 店、小売業は 5,921 店で、前回調査に比べて卸売業は 302 店の減少（同△12.5%）、小売業は 867 店の減少（同△12.8%）となった。

卸売業と小売業の構成比をみると、卸売業 26.3%、小売業 73.7%で、前回調査と同じ構成割合となった。

第 3 表 産業分類別商店数

産業分類	商店数		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	店	店	%	%	店	%
合 計	9,205	8,036	100.0	100.0	△ 1,169	△ 12.7
卸 売 業 計	2,417	2,115	100.0	100.0	△ 302	△ 12.5
491 各種商品卸売業	4	12	0.2	0.6	8	200.0
501 繊維品卸売業 （衣服、身の回り品を除く）	13	6	0.5	0.3	△ 7	△ 53.8
502 衣服・身の回り品卸売業	119	81	4.9	3.8	△ 38	△ 31.9
511 農畜産物・水産物卸売業	296	298	12.2	14.1	2	0.7
512 食料・飲料卸売業	277	257	11.5	12.2	△ 20	△ 7.2
521 建築材料卸売業	264	225	10.9	10.6	△ 39	△ 14.8
522 化学製品卸売業	75	79	3.1	3.7	4	5.3
523 鉱物・金属材料卸売業	54	59	2.2	2.8	5	9.3
524 再生資源卸売業	27	21	1.1	1.0	△ 6	△ 22.2
531 一般機械器具卸売業	264	199	10.9	9.4	△ 65	△ 24.6
532 自動車卸売業	126	110	5.2	5.2	△ 16	△ 12.7
533 電気機械器具卸売業	210	172	8.7	8.1	△ 38	△ 18.1
539 その他の機械器具卸売業	113	99	4.7	4.7	△ 14	△ 12.4
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	107	73	4.4	3.5	△ 34	△ 31.8
542 医薬品・化粧品等卸売業	182	152	7.5	7.2	△ 30	△ 16.5
549 他に分類されない卸売業	286	272	11.8	12.9	△ 14	△ 4.9
小 売 業 計	6,788	5,921	100.0	100.0	△ 867	△ 12.8
55 各種商品小売業	21	39	0.3	0.7	18	85.7
56 織物・衣服・身の回り品小売業	1,155	1,048	17.0	17.7	△ 107	△ 9.3
57 飲食料品小売業	2,261	1,874	33.3	31.7	△ 387	△ 17.1
58 自動車・自転車小売業	542	491	8.0	8.3	△ 51	△ 9.4
59 家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業	570	486	8.4	8.2	△ 84	△ 14.7
60 その他の小売業	2,239	1,983	33.0	33.5	△ 256	△ 11.4

(1) 業種別商店数

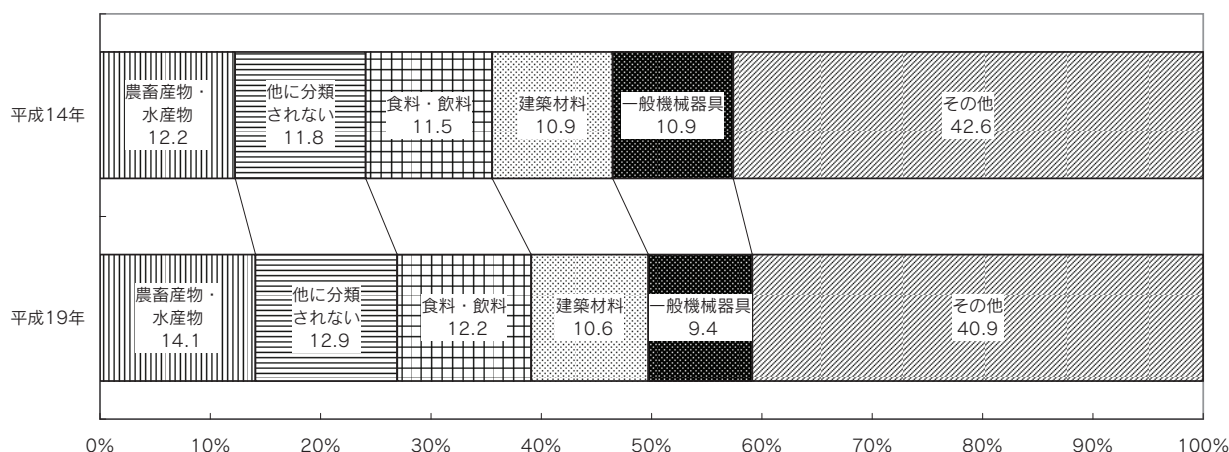
① 卸売業

卸売業業種別商店数の構成は、農畜産物・水産物卸売業が 298 店（構成比 14.1%）で最も多く、次いで他に分類されない卸売業 272 店（同 12.9%）、食料・飲料卸売業 257 店（同 12.2%）の順となっている。

前回調査に比べ、増加した業種は各種商品卸売業 8 店の増加（対前回増減率 200.0%）、鉱物・金属材料卸売業 5 店の増加（同 9.3%）、化学製品卸売業 4 店の増加（同 5.3%）、農畜産物・水産物卸売業 2 店の増加（同 0.7%）の 4 業種であった。

一方、減少した業種は、一般機械器具卸売業の 65 店減少（同△24.6%）、建築材料卸売業の 39 店減少（同△14.8%）、衣類・身の回り品卸売業の 38 店減少（同 31.9%）など 12 業種であった。

第 2 図 商店数の業種別構成比（卸売業）

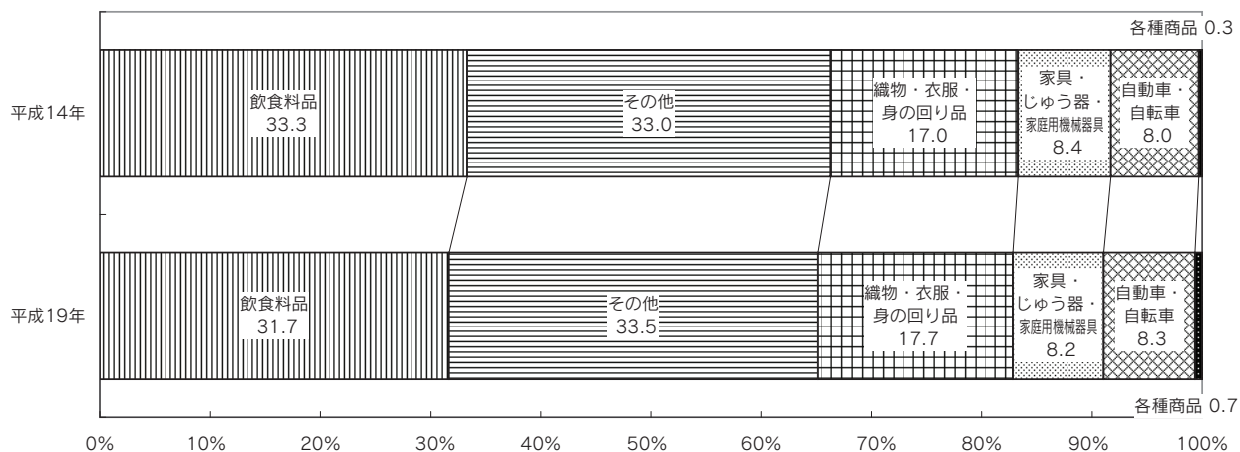


② 小売業

小売業業種別商店数の構成は、その他の小売業が 1,983 店（構成比 33.5%）と最も多く、次いで飲食料品小売業が 1,874 店（同 31.7%）、織物・衣類・身の回り品小売業が 1,048 店（同 17.7%）の順となっている。

前回調査に比べ増加した業種は、各種商品小売業が 18 店の増加（対前回増減率 85.7%）の 1 業種のみであった。一方、減少した業種は、飲食料品小売業が 387 店減少（同△17.1%）、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業が 84 店減少（同△14.7%）など 5 業種であった。

第 3 図 商店数の業種別構成比（小売業）



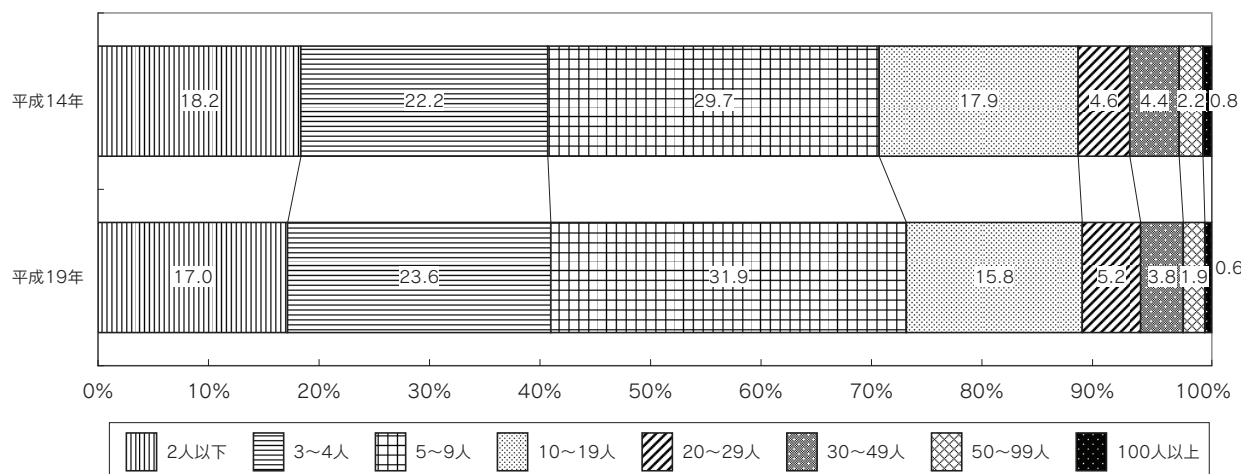
(2) 従業者規模別商店数

① 卸売業

従業者規模別商店数の構成は、5～9人規模が675店（構成比31.9%）と最も多く、次いで3～4人規模が500店（同23.6%）、2人以下規模が360店（同17.0%）の順となっている。

前回調査に比べ、すべての階層で減少となり、10～19人規模で98店（対前回増減率△22.7%）、2人以下規模で80店（同△18.2%）、3～4人規模で36店（同△6.7%）となっている。

第4図 商店数の従業者規模別構成比（卸売業）



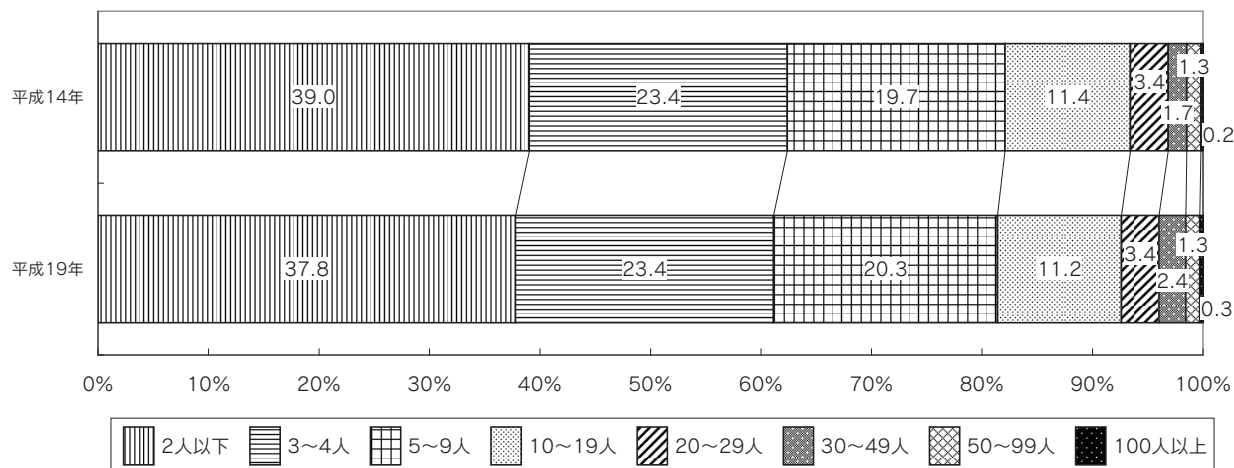
② 小売業

従業者規模別商店数の構成は、2人以下規模が2,237店（構成比37.8%）と最も多く、次いで3～4人規模が1,383店（同23.4%）、5～9人規模が1,200店（同20.3%）の順になっており、これら9人以下の商店で81.4%を占めている。

前回調査に比べ、増加した階層は、30～49人規模で30店（対前回増減率26.3%）、100人以上規模で4店（同30.8%）となった。

一方、減少した階層は、2人以下規模で412店（同△15.6%）、3～4人規模で202店（同△12.7%）、5～9人規模で138店（同10.3%）となった。

第5図 商店数の従業者規模別構成比（小売業）



第4表 従業者規模別商店数

従業者規模	商店数		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	店	店	%	%	店	%
合 計	9,205	8,036	100.0	100.0	△ 1,169	△ 12.7
2 人 以 下	3,089	2,597	33.6	32.3	△ 492	△ 15.9
3 ～ 4 人	2,121	1,883	23.0	23.4	△ 238	△ 11.2
5 ～ 9 人	2,057	1,875	22.3	23.3	△ 182	△ 8.8
10 ～ 19 人	1,203	998	13.1	12.4	△ 205	△ 17.0
20 ～ 29 人	344	312	3.7	3.9	△ 32	△ 9.3
30 ～ 49 人	221	225	2.4	2.8	4	1.8
50 ～ 99 人	138	116	1.5	1.4	△ 22	△ 15.9
100 人 以 上	32	30	0.3	0.4	△ 2	△ 6.3
卸 売 業 計	2,417	2,115	100.0	100.0	△ 302	△ 12.5
2 人 以 下	440	360	18.2	17.0	△ 80	△ 18.2
3 ～ 4 人	536	500	22.2	23.6	△ 36	△ 6.7
5 ～ 9 人	719	675	29.7	31.9	△ 44	△ 6.1
10 ～ 19 人	432	334	17.9	15.8	△ 98	△ 22.7
20 ～ 29 人	112	111	4.6	5.2	△ 1	△ 0.9
30 ～ 49 人	107	81	4.4	3.8	△ 26	△ 24.3
50 ～ 99 人	52	41	2.2	1.9	△ 11	△ 21.2
100 人 以 上	19	13	0.8	0.6	△ 6	△ 31.6
小 売 業 計	6,788	5,921	100.0	100.0	△ 867	△ 12.8
2 人 以 下	2,649	2,237	39.0	37.8	△ 412	△ 15.6
3 ～ 4 人	1,585	1,383	23.4	23.4	△ 202	△ 12.7
5 ～ 9 人	1,338	1,200	19.7	20.3	△ 138	△ 10.3
10 ～ 19 人	771	664	11.4	11.2	△ 107	△ 13.9
20 ～ 29 人	232	201	3.4	3.4	△ 31	△ 13.4
30 ～ 49 人	114	144	1.7	2.4	30	26.3
50 ～ 99 人	86	75	1.3	1.3	△ 11	△ 12.8
100 人 以 上	13	17	0.2	0.3	4	30.8

3 従業者数

従業者は 65,365 人で、前回調査に比べ 9,006 人の減少（対前回増減率△12.1%）となった。

卸売業は 21,810 人、小売業は 43,555 人で、前回調査に比べ卸売業は 4,514 人の減少（同△17.1%）、小売業は 4,492 人の減少（同△9.3%）となった。

卸売業と小売業の構成比をみると、卸売業が 33.4%、小売業が 66.6%となっており、前回調査に比べ小売業の割合が 2.0 ポイント高まっている。

第 5 表 産業分類別従業者数

産業分類	従業者数		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	人	人	%	%	人	%
合 計	74,371	65,365	-	-	△ 9,006	△ 12.1
卸 売 業 計	26,324	21,810	100.0	100.0	△ 4,514	△ 17.1
491 各種商品卸売業	69	167	0.3	0.8	98	142.0
501 繊維品卸売業 (衣服, 身の回り品を除く)	58	34	0.2	0.2	△ 24	△ 41.4
502 衣服・身の回り品卸売業	1,149	630	4.4	2.9	△ 519	△ 45.2
511 農畜産物・水産物卸売業	4,159	4,192	15.8	19.2	33	0.8
512 食料・飲料卸売業	3,345	2,801	12.7	12.8	△ 544	△ 16.3
521 建築材料卸売業	2,420	1,953	9.2	9.0	△ 467	△ 19.3
522 化学製品卸売業	713	569	2.7	2.6	△ 144	△ 20.2
523 鉱物・金属材料卸売業	474	558	1.8	2.6	84	17.7
524 再生資源卸売業	428	522	1.6	2.4	94	22.0
531 一般機械器具卸売業	2,065	1,704	7.8	7.8	△ 361	△ 17.5
532 自動車卸売業	2,019	1,228	7.7	5.6	△ 791	△ 39.2
533 電気機械器具卸売業	2,028	1,449	7.7	6.6	△ 579	△ 28.6
539 その他の機械器具卸売業	1,158	1,069	4.4	4.9	△ 89	△ 7.7
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	780	481	3.0	2.2	△ 299	△ 38.3
542 医薬品・化粧品等卸売業	2,751	2,213	10.5	10.1	△ 538	△ 19.6
549 他に分類されない卸売業	2,708	2,240	10.3	10.3	△ 468	△ 17.3
小 売 業 計	48,047	43,555	100.0	100.0	△ 4,492	△ 9.3
55 各種商品小売業	3,319	2,916	6.9	6.7	△ 403	△ 12.1
56 織物・衣服・身の回り品小売業	5,118	4,307	10.7	9.9	△ 811	△ 15.8
57 飲食料品小売業	18,656	16,730	38.8	38.4	△ 1,926	△ 10.3
58 自動車・自転車小売業	3,286	3,584	6.8	8.2	298	9.1
59 家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業	3,208	3,262	6.7	7.5	54	1.7
60 その他の小売業	14,460	12,756	30.1	29.3	△ 1,704	△ 11.8

(1) 業種別従業者数

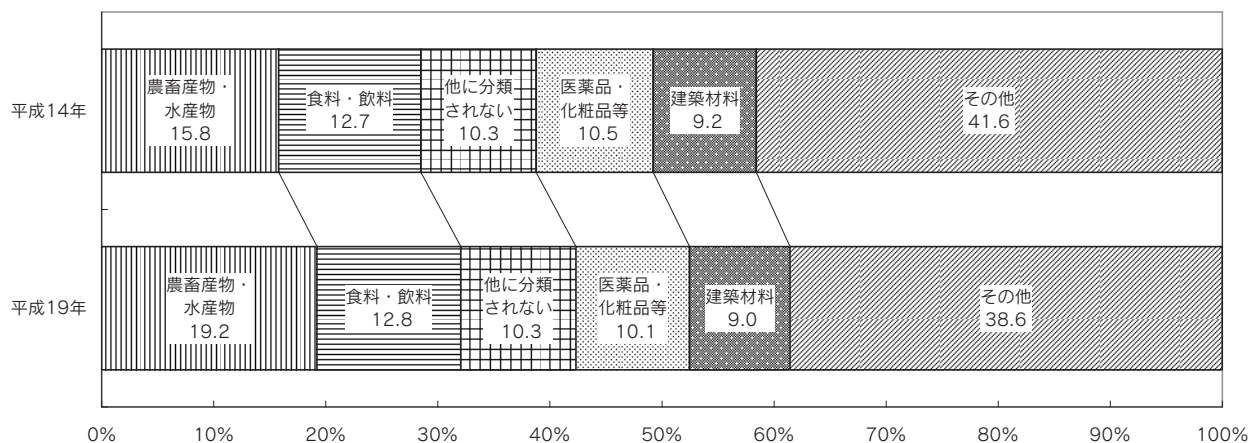
① 卸売業

業種別従業者数の構成は、農畜産物・水産物卸売業が 4,192 人（構成比 19.2%）と最も多く、次いで食料・飲料卸売業が 2,801 人（同 12.8%）、他に分類されない卸売業が 2,240 人（同 10.3%）の順となっている。

前回調査に比べ増加した業種は、各種商品卸売業が 98 人の増加（対前回増減率 142.0%）、次いで再生資源卸売業が 94 人の増加（同 22.0%）など 4 業種であった。

一方、減少した業種は、自動車卸売業が 791 人の減少（同△39.2%）と最も多く、次いで電気機械器具卸売業が 579 人の減少（同△28.6%）など 12 業種で減少がみられた。

第 6 図 従業者数の業種別構成比（卸売業）

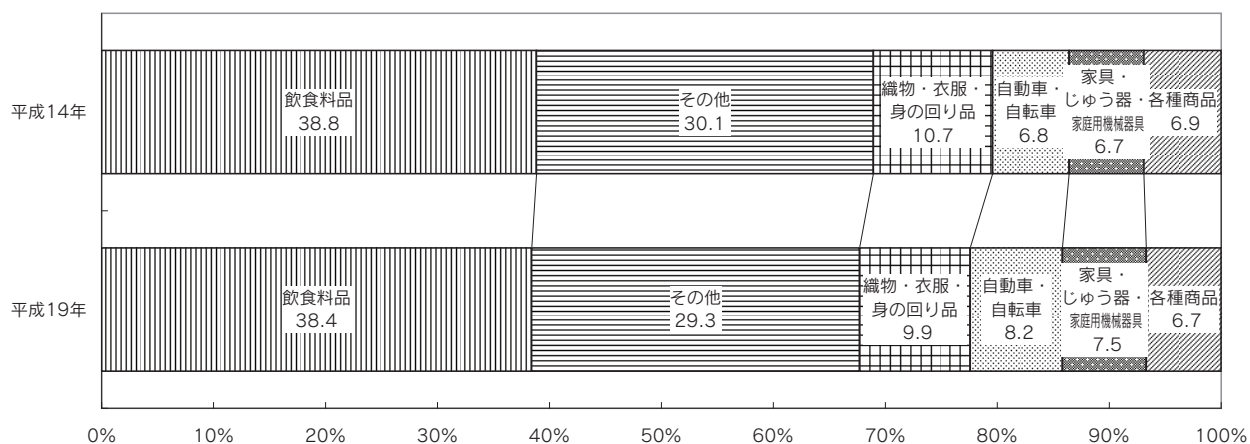


② 小売業

業種別従業者数の構成は、飲食料品小売業が 16,730 人（構成比 38.4%）と最も多く、次いでその他の小売業が 12,756 人（同 29.3%）、織物・衣服・身の回り品小売業が 4,307 人（同 9.9%）の順となっている。

前回調査に比べ、飲食料品小売業が 1,926 人の減少（対前回増減率△10.3%）、その他の小売業が 1,704 人の減少（同△11.8%）であり、2 業種で増加、4 業種で減少となった。

第 7 図 従業者数の業種別構成比（小売業）



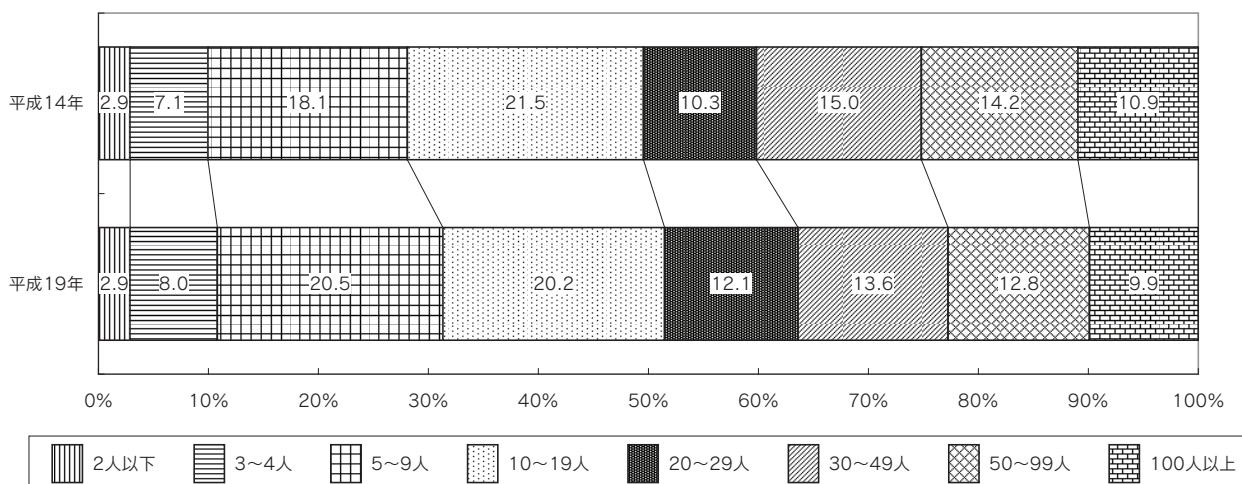
(2) 従業者規模別従業者数

① 卸売業

従業者規模別従業者数の構成は、5～9人規模が4,471人（構成比20.5%）と最も多く、次いで10～19人規模が4,397人（同20.2%）、30～49人規模が2,973人（同13.6%）の順となっている。

前回調査に比べ、すべての階層で減少が見られ、特に10～19人規模で1,256人の減少（対前回増減率△22.2%）、30～49人規模で974人の減少（同△24.7%）、50～99人規模で945人（同△25.2%）と著しく減少している。

第8図 従業者数の従業者規模別構成比（卸売業）

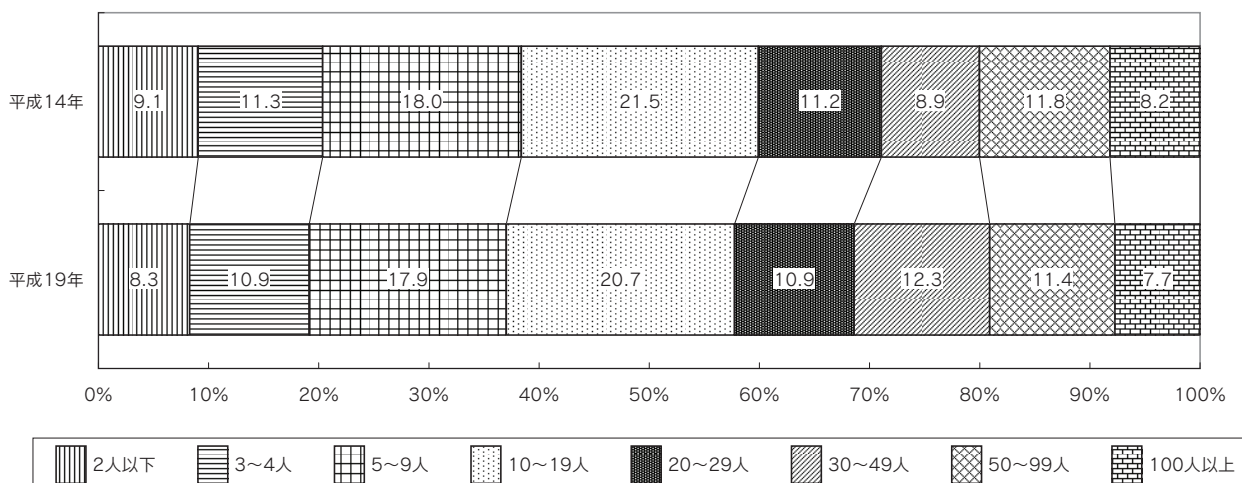


② 小売業

従業者規模別従業者数の構成は、10～19人規模が9,028人（構成比20.7%）と最も多く、次いで5～9人規模が7,789人（同17.9%）、30～49人規模が5,358人（同12.3%）の順となっている。

前回調査に比べ、8階層中7階層で減少がみられ、唯一増加した階層は30～49人規模が1,077人（対前回増減率25.2%）のみであり、そのほかの階層では、10～19人規模が1,310人の減少（同△12.7%）、5～9人規模が880人の減少（同△10.2%）など著しく減少している。

第9図 従業者数の従業者規模別構成比（小売業）



第6表 従業者規模別従業者数

従業者規模	従業者		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	人	人	%	%	人	%
合 計	74,371	65,365	100.0	100.0	△ 9,006	△ 12.1
2 人 以 下	5,105	4,231	6.9	6.5	△ 874	△ 17.1
3 ～ 4 人	7,293	6,465	9.8	9.9	△ 828	△ 11.4
5 ～ 9 人	13,444	12,260	18.1	18.8	△ 1,184	△ 8.8
10 ～ 19 人	15,991	13,425	21.5	20.5	△ 2,566	△ 16.0
20 ～ 29 人	8,064	7,374	10.8	11.3	△ 690	△ 8.6
30 ～ 49 人	8,228	8,331	11.1	12.7	103	1.3
50 ～ 99 人	9,438	7,756	12.7	11.9	△ 1,682	△ 17.8
100 人 以 上	6,808	5,523	9.2	8.4	△ 1,285	△ 18.9
卸 売 業 計	26,324	21,810	100.0	100.0	△ 4,514	△ 17.1
2 人 以 下	753	626	2.9	2.9	△ 127	△ 16.9
3 ～ 4 人	1,866	1,734	7.1	8.0	△ 132	△ 7.1
5 ～ 9 人	4,775	4,471	18.1	20.5	△ 304	△ 6.4
10 ～ 19 人	5,653	4,397	21.5	20.2	△ 1,256	△ 22.2
20 ～ 29 人	2,703	2,648	10.3	12.1	△ 55	△ 2.0
30 ～ 49 人	3,947	2,973	15.0	13.6	△ 974	△ 24.7
50 ～ 99 人	3,747	2,802	14.2	12.8	△ 945	△ 25.2
100 人 以 上	2,880	2,159	10.9	9.9	△ 721	△ 25.0
小 売 業 計	48,047	43,555	100.0	100.0	△ 4,492	△ 9.3
2 人 以 下	4,352	3,605	9.1	8.3	△ 747	△ 17.2
3 ～ 4 人	5,427	4,731	11.3	10.9	△ 696	△ 12.8
5 ～ 9 人	8,669	7,789	18.0	17.9	△ 880	△ 10.2
10 ～ 19 人	10,338	9,028	21.5	20.7	△ 1,310	△ 12.7
20 ～ 29 人	5,361	4,726	11.2	10.9	△ 635	△ 11.8
30 ～ 49 人	4,281	5,358	8.9	12.3	1,077	25.2
50 ～ 99 人	5,691	4,954	11.8	11.4	△ 737	△ 13.0
100 人 以 上	3,928	3,364	8.2	7.7	△ 564	△ 14.4

4 年間商品販売額

年間商品販売額は、2兆2,743億2,273万円で、前回調査に比べ2,758億9,962万円の減少（対前回増減率△10.8%）となり、前回に引き続き減少となった。

卸売業は、1兆5,005億8,228万円、小売業は7,737億4,045万円で、前回調査に比べ卸売業は、2,418億8,047万円の減少（同△13.9%）、小売業は340億1,915万円の減少（同△4.2%）となった。

卸売業と小売業の構成比をみると、卸売業が66.0%、小売業が34.0%となっており、前回調査に比べ、小売業の割合が2.3ポイント高まっている。

第7表 産業分類別年間商品販売額

産業分類	年間商品販売額		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	万円	万円	%	%	万円	%
合 計	255,022,235	227,432,273	-	-	△ 27,589,962	△ 10.8
卸 売 業 計	174,246,275	150,058,228	100.0	100.0	△ 24,188,047	△ 13.9
491 各種商品卸売業	452,965	1,320,799	0.3	0.9	867,834	191.6
501 繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	120,334	69,687	0.1	0.0	△ 50,647	△ 42.1
502 衣服・身の回り品卸売業	3,191,854	1,738,975	1.8	1.2	△ 1,452,879	△ 45.5
511 農畜産物・水産物卸売業	40,325,968	34,996,539	23.1	23.3	△ 5,329,429	△ 13.2
512 食料・飲料卸売業	25,973,403	20,241,214	14.9	13.5	△ 5,732,189	△ 22.1
521 建築材料卸売業	13,933,595	10,810,793	8.0	7.2	△ 3,122,802	△ 22.4
522 化学製品卸売業	5,634,929	4,673,778	3.2	3.1	△ 961,151	△ 17.1
523 鉱物・金属材料卸売業	5,752,321	9,703,326	3.3	6.5	3,951,005	68.7
524 再生資源卸売業	891,720	2,003,141	0.5	1.3	1,111,421	124.6
531 一般機械器具卸売業	11,383,581	10,862,555	6.5	7.2	△ 521,026	△ 4.6
532 自動車卸売業	7,587,289	4,389,887	4.4	2.9	△ 3,197,402	△ 42.1
533 電気機械器具卸売業	14,820,507	13,908,346	8.5	9.3	△ 912,161	△ 6.2
539 その他の機械器具卸売業	5,639,367	6,669,596	3.2	4.4	1,030,229	18.3
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	2,389,856	2,148,365	1.4	1.4	△ 241,491	△ 10.1
542 医薬品・化粧品等卸売業	24,098,535	15,634,496	13.8	10.4	△ 8,464,039	△ 35.1
549 他に分類されない卸売業	12,050,051	10,886,731	6.9	7.3	△ 1,163,320	△ 9.7
小 売 業	80,775,960	77,374,045	100.0	100.0	△ 3,401,915	△ 4.2
55 各種商品小売業	12,337,562	12,483,720	15.3	16.1	146,158	1.2
56 織物・衣服・身の回り品小売業	7,201,821	5,685,804	8.9	7.3	△ 1,516,017	△ 21.1
57 飲食物品小売業	21,977,419	20,170,738	27.2	26.1	△ 1,806,681	△ 8.2
58 自動車・自転車小売業	9,331,153	10,292,913	11.6	13.3	961,760	10.3
59 家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業	7,921,867	8,114,866	9.8	10.5	192,999	2.4
60 その他の小売業	22,006,138	20,626,004	27.2	26.7	△ 1,380,134	△ 6.3

(1) 業種別年間商品販売額

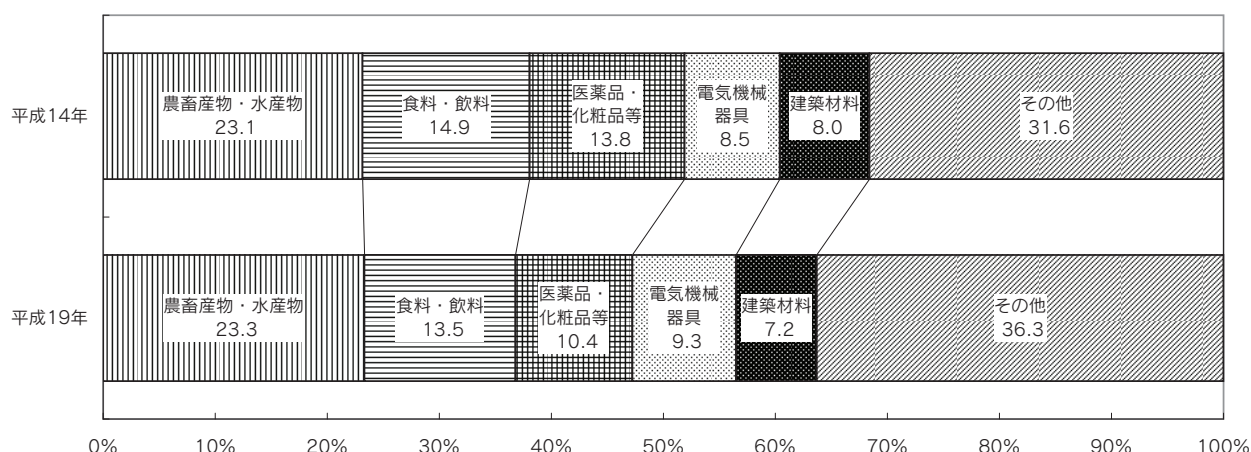
① 卸売業

業種別年間商品販売額の構成は、農畜産物・水産物卸売業が 3,499 億 6,539 万円（構成比 23.3%）と最も多く、次いで食料・飲料卸売業が 2,024 億 1,214 万円（同 13.5%）、医薬品・化粧品等卸売業が 1,563 億 4,496 万円（同 10.4%）の順となっている。

前回調査に比べ増加した業種は、鉱物・金属材料卸売業が 395 億 1,005 万円の増加（対前回増減率 68.7%）、再生資源卸売業が 111 億 1,421 万円の増加（同 124.6%）、その他の機械器具卸売業が 103 億 0,229 万円（同 18.3%）など 4 業種であった。

一方減少した業種は、医薬品・化粧品等卸売業が 846 億 4,039 万円の減少（同△35.1%）、食料・飲料卸売業が 573 億 2,189 万円の減少（同△22.1%）、農畜産物・水産物卸売業が 532 億 9,429 万円（同△13.2%）など 12 業種であった。

第 10 図 年間商品販売額の業種別構成比（卸売業）



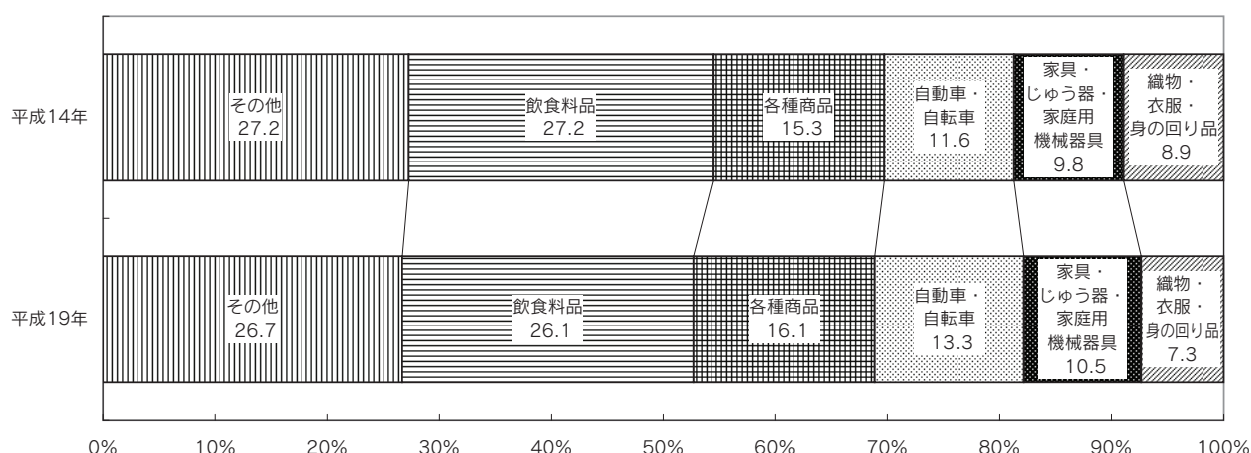
② 小売業

業種別年間商品販売額の構成は、その他の小売業が 2,062 億 6,004 万円（構成比 26.7%）と最も多く、次いで飲食料品小売業が 2,017 億 0,738 万円（同 26.1%）、各種商品小売業が 1,248 億 3,720 万円（同 16.1%）の順となっている。

前回調査に比べ増加した業種は、自動車・自転車小売業が 96 億 1,760 万円の増加（対前回増減率 10.3%）、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業が 19 億 2,999 万円の増加（同 2.4%）、各種商品小売業が 14 億 6,158 万円（同 1.2%）の 3 業種であった。

一方減少した業種は、飲食料品小売業が 180 億 6,681 万円の減少（同△8.2%）、織物・衣服・身の回り品小売業が 151 億 6,017 万円の減少（同△21.1%）、その他の小売業が 138 億 0,134 万円（同△6.3%）など 3 業種であった。

第 11 図 年間商品販売額の業種別構成比（小売業）

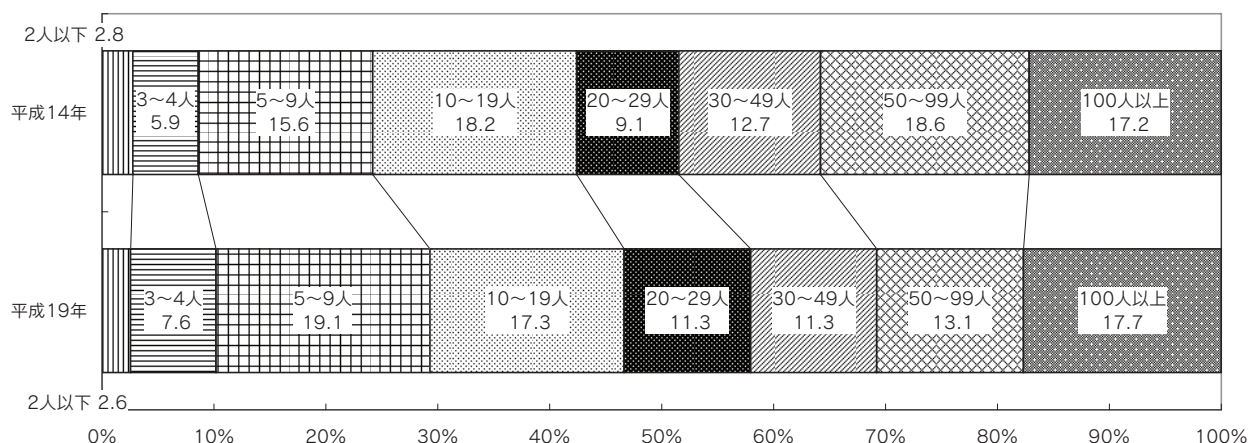


(2) 従業者規模別年間商品販売額

① 卸売業

従業者規模別年間商品販売額の構成は、5～9人規模が2,868億4,819万円（構成比19.1%）と最も多く、次いで100人以上規模が2,651億4,051万円（同17.7%）、10～19人規模が2,601億8,565万円（同17.3%）の順となっている。前回調査に比べ増加した階層は、5～9人規模が152億2,856万円（対前回増減率5.6%）、3～4人規模が125億5,835万円（同12.3%）、20～29人規模が109億3,897万円（同6.9%）の3階層で、減少した階層は、50～99人規模が1,280億9,810万円（同△39.4%）、10～19人規模が573億3,258万円（同△18.1%）など5階層であった。

第12図 年間商品販売額の従業者規模別構成比（卸売業）

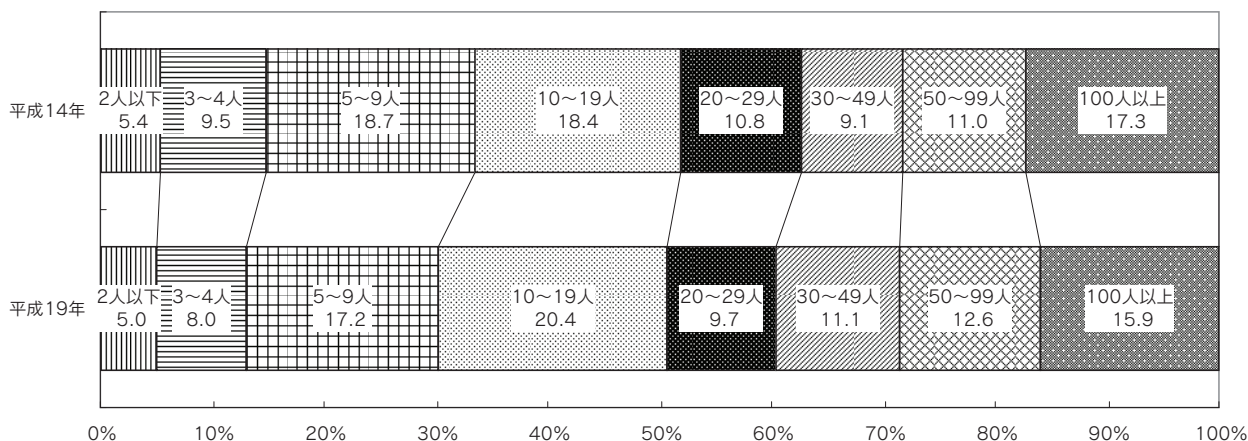


② 小売業

従業者規模別年間商品販売額の構成は、10～19人規模が1,582億1,028万円（構成比20.4%）と最も多く、次いで5～9人規模が1,327億9,259万円（同17.2%）、100人以上規模が1,233億8,595万円（同15.9%）の順となっている。

前回調査に比べ増加した階層は、30～49人規模が125億3,504万円（対前回増減率17.1%）、10～19人規模が96億3,666万円（同6.5%）、50～99人規模が84億8,412万円（同9.5%）の3階層で、減少した階層は、5～9人規模が179億4,730万円（同△11.9%）、100人以上規模が160億6,195万円（同△11.5%）など5階層であった。

第13図 年間商品販売額の従業者規模別構成比（小売業）



第8表 従業者規模別年間商品販売額

従業者規模	年間商品販売額		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	万円	万円	%	%	万円	%
合 計	255,022,235	227,432,273	100.0	100.0	△ 27,589,962	△ 10.8
2 人 以 下	9,124,563	7,728,785	3.6	3.4	△ 1,395,778	△ 15.3
3 ～ 4 人	17,850,031	17,652,587	7.0	7.8	△ 197,444	△ 1.1
5 ～ 9 人	42,235,952	41,964,078	16.6	18.5	△ 271,874	△ 0.6
10 ～ 19 人	46,609,185	41,839,593	18.3	18.4	△ 4,769,592	△ 10.2
20 ～ 29 人	24,598,112	24,508,635	9.6	10.8	△ 89,477	△ 0.4
30 ～ 49 人	29,385,667	25,468,028	11.5	11.2	△ 3,917,639	△ 13.3
50 ～ 99 人	41,379,319	29,417,921	16.2	12.9	△ 11,961,398	△ 28.9
100 人 以 上	43,839,406	38,852,646	17.2	17.1	△ 4,986,760	△ 11.4
卸 売 業 計	174,246,275	150,058,228	68.3	66.0	△ 24,188,047	△ 13.9
2 人 以 下	4,796,745	3,830,886	2.8	2.6	△ 965,859	△ 20.1
3 ～ 4 人	10,198,543	11,454,378	5.9	7.6	1,255,835	12.3
5 ～ 9 人	27,161,963	28,684,819	15.6	19.1	1,522,856	5.6
10 ～ 19 人	31,751,823	26,018,565	18.2	17.3	△ 5,733,258	△ 18.1
20 ～ 29 人	15,881,193	16,975,090	9.1	11.3	1,093,897	6.9
30 ～ 49 人	22,072,453	16,901,310	12.7	11.3	△ 5,171,143	△ 23.4
50 ～ 99 人	32,488,939	19,679,129	18.6	13.1	△ 12,809,810	△ 39.4
100 人 以 上	29,894,616	26,514,051	17.2	17.7	△ 3,380,565	△ 11.3
小 売 業 計	80,775,960	77,374,045	31.7	34.0	△ 3,401,915	△ 4.2
2 人 以 下	4,327,818	3,897,899	5.4	5.0	△ 429,919	△ 9.9
3 ～ 4 人	7,651,488	6,198,209	9.5	8.0	△ 1,453,279	△ 19.0
5 ～ 9 人	15,073,989	13,279,259	18.7	17.2	△ 1,794,730	△ 11.9
10 ～ 19 人	14,857,362	15,821,028	18.4	20.4	963,666	6.5
20 ～ 29 人	8,716,919	7,533,545	10.8	9.7	△ 1,183,374	△ 13.6
30 ～ 49 人	7,313,214	8,566,718	9.1	11.1	1,253,504	17.1
50 ～ 99 人	8,890,380	9,738,792	11.0	12.6	848,412	9.5
100 人 以 上	13,944,790	12,338,595	17.3	15.9	△ 1,606,195	△ 11.5

(3) 1 商店当たりの年間商品販売額

1 商店当たりの年間商品販売額は 2 億 8,302 万円で、前回調査に比べ 597 万円の増加（対前回増減率 2.2%）となった。

卸売業、小売業別にみると、卸売業は、7 億 950 万円、小売業は 1 億 3,068 万円で、前回調査に比べ、卸売業が 1,142 万円の減少（同△1.6%）、小売業が 1,168 万円の増加（同 9.8%）となった。

業種別にみると、卸売業では鉱物・金属材料卸売業が 16 億 4,463 万円と最も多く、次いで農畜産物・水産物卸売業が 11 億 7,438 万円、各種商品卸売業が 11 億 67 万円の順となっている。前回調査に比べ増加したのは、再生資源卸売業が 6 億 2,361 万円の増加（対前回増減率 188.8%）、次いで鉱物・金属材料卸売業が 5 億 7,939 万円（同 54.4%）、その他の機械器具卸売業が 1 億 7,464 万円（同 35.0%）など 7 業種で増加となった。一方減少したのは、医薬品・化粧品等卸売業が 2 億 9,551 万円（同△22.3%）、自動車卸売業が 2 億 309 万円（同△33.7%）、農畜産物・水産物卸売業が 1 億 8,798 万円（同△13.8%）など 9 業種で減少となった。

小売業では、百貨店を含む各種商品小売業が 32 億 95 万円で他の 5 業種の合計をはるかに上回っている。しかし前回調査に比べ 26 億 7,408 万円（同△45.5%）と大幅に減少しているが、自動車・自転車小売業が 3,747 万円の増加（同 21.8%）、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業が 2,799 万円の増加（同 20.1%）など、4 業種において増加となった。

(4) 従業者 1 人当たりの年間商品販売額

従業者 1 人当たりの年間商品販売額は、3,479 万円で、前回調査に比べ 50 万円（対前回増減率 1.5%）の増加となった。

卸売業、小売業別にみると、卸売業は、6,880 万円、小売業は 1,776 万円で、前回調査に比べ、卸売業が 261 万円の増加（同 3.9%）、小売業が 95 万円の増加（同 5.7%）となった。

業種別にみると、鉱物・金属材料卸売業が 1 億 7,389 万円と最も多く、次いで電気機械器具卸売業が 9,599 万円、農畜産物・水産物卸売業が 8,348 万円となっている。

前回調査に比べ増加した業種は、鉱物・金属材料卸売業が 5,254 万円の増加（同 43.3%）、電気機械器具卸売業が 2,291 万円の増加（同 31.3%）、再生資源卸売業 1,754 万円の増加（同 84.2%）など 9 業種で増加となった。一方減少したのは、医薬品・化粧品等卸売業が 1,695 万円の減少（同△19.4%）、農畜産物・水産物卸売業が 1,348 万円の減少（同△13.9%）、食料・飲料卸売業が 538 万円の減少（同△6.9%）など 7 業種で減少となった。

小売業では、各種商品小売業が 4,281 万円で最も多く、次いで自動車・自転車小売業が 2,872 万円、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業が 2,488 万円の順になっている。

前回調査に比べて増加したのは、各種商品小売業の 564 万円の増加（同 15.2%）、その他の小売業の 95 万円の増加（同 6.2%）など 5 業種で、減少したのは織物・衣服・身の回り品小売業の 87 万円の減少（同△6.2%）の 1 業種のみであった。

第9表 産業分類別 1 商店当たり、従業者 1 人当たりの年間商品販売額

産業分類	1商店当たりの年間商品販売額				従業者1人当たりの年間商品販売額			
	平成14年	平成19年	増減数	増減率	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	万円	万円	万円	%	万円	万円	万円	%
合 計	27,705	28,302	597	2.2	3,429	3,479	50	1.5
卸 売 業 計	72,092	70,950	△ 1,142	△ 1.6	6,619	6,880	261	3.9
491 各種商品卸売業	113,241	110,067	△ 3,175	△ 2.8	6,565	7,909	1,344	20.5
501 繊維品卸売業 (衣服、身の回り品を除く)	9,256	11,615	2,358	25.5	2,075	2,050	△ 25	△ 1.2
502 衣服・身の回り品卸売業	26,822	21,469	△ 5,353	△ 20.0	2,778	2,760	△ 18	△ 0.6
511 農畜産物・水産物卸売業	136,236	117,438	△ 18,798	△ 13.8	9,696	8,348	△ 1,348	△ 13.9
512 食料・飲料卸売業	93,767	78,760	△ 15,007	△ 16.0	7,765	7,226	△ 538	△ 6.9
521 建築材料卸売業	52,779	48,048	△ 4,731	△ 9.0	5,758	5,535	△ 222	△ 3.9
522 化学製品卸売業	75,132	59,162	△ 15,971	△ 21.3	7,903	8,214	311	3.9
523 鉱物・金属材料卸売業	106,524	164,463	57,939	54.4	12,136	17,389	5,254	43.3
524 再生資源卸売業	33,027	95,388	62,361	188.8	2,083	3,837	1,754	84.2
531 一般機械器具卸売業	43,120	54,586	11,466	26.6	5,513	6,375	862	15.6
532 自動車卸売業	60,217	39,908	△ 20,309	△ 33.7	3,758	3,575	△ 183	△ 4.9
533 電気機械器具卸売業	70,574	80,862	10,289	14.6	7,308	9,599	2,291	31.3
539 その他の機械器具卸売業	49,906	67,370	17,464	35.0	4,870	6,239	1,369	28.1
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	22,335	29,430	7,095	31.8	3,064	4,466	1,403	45.8
542 医薬品・化粧品等卸売業	132,410	102,859	△ 29,551	△ 22.3	8,760	7,065	△ 1,695	△ 19.4
549 他に分類されない卸売業	42,133	40,025	△ 2,108	△ 5.0	4,450	4,860	410	9.2
小 売 業	11,900	13,068	1,168	9.8	1,681	1,776	95	5.7
55 各種商品小売業	587,503	320,095	△ 267,408	△ 45.5	3,717	4,281	564	15.2
56 織物・衣服・身の回り品小売業	6,235	5,425	△ 810	△ 13.0	1,407	1,320	△ 87	△ 6.2
57 飲食料品小売業	9,720	10,763	1,043	10.7	1,178	1,206	28	2.3
58 自動車・自転車小売業	17,216	20,963	3,747	21.8	2,840	2,872	32	1.1
59 家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業	13,898	16,697	2,799	20.1	2,469	2,488	18	0.7
60 その他の小売業	9,829	10,401	573	5.8	1,522	1,617	95	6.2

5 地区・校区別の状況

(1) 商店数

① 地区別

商店数を地区別にみると、中央地区が 2,791 店（構成比 34.7%）と最も多く、次いで東部地区 2,241 店（同 27.9%）、南部地区 1,382 店（17.2%）、北部地区 935 店（11.6%）、西部地区 687 店（8.5%）の順になっている。前回調査に比べ、すべての地区が減少となった。その中でも中央地区は 465 店の減少（同△14.3%）と、件数、減少率とも最も大きかった。

② 校区別

商店数を校区別にみると、中央地区では城東校区が 692 店（中央地区構成比 24.8%）と最も多く、次いで碩台校区が 271 店（同 9.7%）、春竹校区が 223 店（同 8.0%）の順になっている。前回調査に比べ、春竹校区が 48 店の減少（対前回増減率△17.7%）をはじめ、すべての校区で減少となった。

東部地区では託麻西校区が 253 店（東部地区構成比 11.3%）と最も多く、次いで砂取校区が 190 店（同 8.5%）、帯山校区が 183 店（同 8.2%）の順になっている。前回調査に比べ、託麻東校区が 35 店の増加（対前回増減率 26.3%）、東町校区が 4 店の増加（同 13.3%）となった。一方、尾ノ上校区が 45 店の減少（同△21.0%）、健軍校区 45 店の減少（同△20.7%）、砂取校区が 44 店の減少（同△18.8%）など 17 校区で減少した。

北部地区では池田校区が 126 店（北部地区構成比 13.5%）と最も多く、次いで武蔵校区が 95 店（同 10.2%）の順になっている。前回調査に比べ、西里校区が 14 店の増加（対前回増減率 21.5%）となった。一方、武蔵校区が 51 店の減少（同△34.9%）するなど、10 校区で減少となった。

西部地区では、白坪校区が 283 店（西部地区構成比 41.2%）と約半分を占めている。前回調査に比べ、白坪校区が 42 店の減少（対前回増減率△12.9%）と減少数としては最も多く、また対前回増減率でみると、高橋校区が 40%の減少となっている。

南部地区では日吉校区が 256 店（南部地区構成比 18.5%）と最も多く、次いで田迎校区が 211 店（同 15.3%）、川尻校区が 151 店（同 10.9%）の順となっている。前回調査に比べ、日吉校区が 144 店の増加（対前回増減率 128.6%）、出水南校区が 9 店増加（同 6.8%）、画図校区が 7 店増加（同 8.3%）となった。一方、日吉東校区が 137 店（同△56.8%）と著しい減少がみられた。

第 14 図 地区・校区別地図



(2) 従業者数

① 地区別

従業者数を地区別にみると、中央地区が 20,645 人（構成比 31.6%）と最も多く、次いで東部地区 18,070 人（同 27.6%）、南部地区 13,075 人（同 20.0%）、北部地区 7,891 人（同 12.1%）、西部地区 5,684 人（同 8.7%）の順になっている。前回調査に比べ、すべての地区が減少となっている。

② 校区別

従業者数を校区別にみると、中央地区では城東校区が 5,385 人（中央地区構成比 26.1%）と最も多く、次いで春竹校区が 2,002 人（同 9.7%）、慶徳校区 1,820 人（同 8.8%）の順になっている。前回調査に比べ、慶徳校区が 680 人の減少（対前回増減率△27.2%）と最も多く、次いで城東校区が 411 人の減少（同△7.1%）、向山校区が 375 人の減少（同△25.1%）となっている。

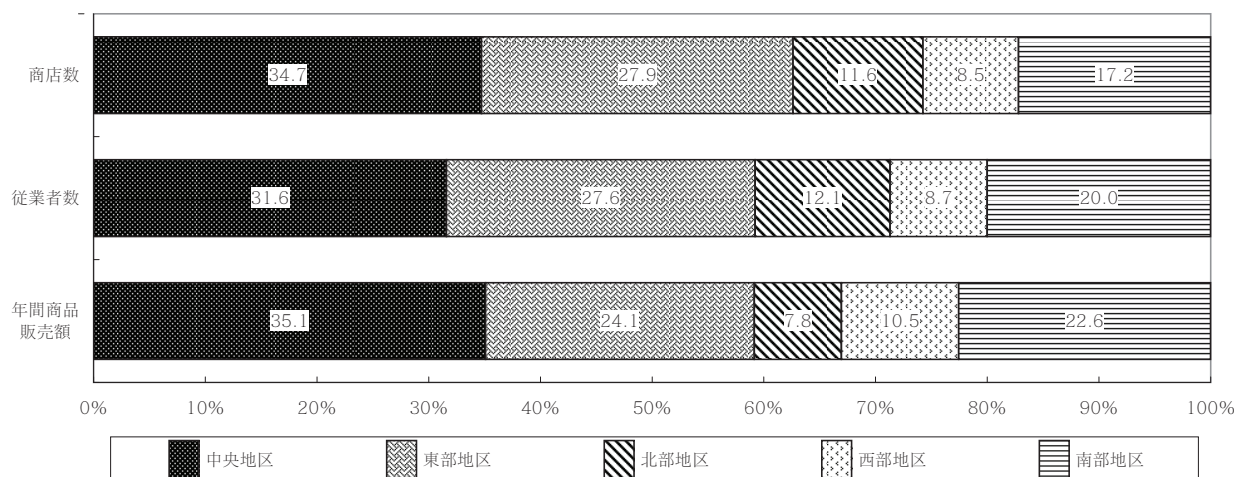
東部地区では、託麻西校区が 2,528 人（東部地区構成比 14.0%）と最も多く、次いで託麻北校区が 1,550 人（同 8.6%）、尾ノ上校区 1,388 人（同 7.7%）の順になっている。前回調査に比べ、東町校区が 247 人の増加（同 132.8%）、次いで託麻東校区が 104 人の増加（同 9.0%）、桜木校区が 34 人の増加（同 4.9%）となった。一方、帯山校区が 649 人の減少（同△32.1%）、尾ノ上校区が 429 人の減少（同△23.6%）、健軍校区が 392 人の減少（同△23.6%）となっている。

北部地区では、池田校区が 1,114 人（北部地区構成比 14.1%）と最も多く、次いで高平台校区が 890 人（同 11.3%）、北部東校区が 817 人（同 10.4%）の順になっている。前回調査に比べて、川上校区が 50 人の増加（対前回増減率 7.4%）、次いで西里校区が 49 人の増加（同 7.3%）の順になっている。一方、減少した校区は、武蔵校区 371 人の減少（同△32.5%）、龍田校区 108 人の減少（同△19.3%）、池田校区 107 人の減少（同△8.8%）となっている。

西部地区では、白坪校区が 3,189 人（西部地区構成比 56.1%）と最も多く、西部地区の約半分を占めている。次いで城山校区が 667 人（同 11.7%）、花園校区 513 人（同 9.0%）の順となっている。前回調査に比べ、城山校区が 35 人の増加（対前回増減率 5.5%）、次いで中島校区が 30 人増加（同 34.1%）となっている。一方、減少した校区は、白坪校区 497 人減少（同△13.5%）、城西校区 37 人の減少（同△6.8%）、河内校区 32 人の減少（同△9.2%）の順となり、8 校区で減少がみられた。

南部地区では、日吉校区が 3,034 人（南部地区構成比 23.2%）と最も多く、次いで田迎校区が 2,927 人（同 22.4%）、出水南校区 1,112 人（同 8.5%）の順になっており、3 校区で南部地区の約半分を占めている。前回調査に比べ、日吉校区が 1,772 人の増加（対前回増減率 140.4%）、次いで飽田南校区が 23 人増加（同 15.1%）となっている。一方、減少した校区は、日吉東校区 2,084 人の減少（同△66.5%）、次いで川尻校区 279 人の減少（同△25.9%）、御幸校区 156 人の減少（同△20.0%）と減少した校区は 11 校区となっている。

第 15 図 商店数、従業者数、年間商品販売額の地区別構成比



(3) 年間商品販売額

① 地区別

年間商品販売額を地区別にみると、中央地区が 7,981 億 2,975 万円（構成比 35.1%）と最も多く、次いで東部地区 5,470 億 7,648 万円（同 24.1%）、南部地区 5,128 億 7,141 万円（同 22.6%）、西部地区 2,388 億 9,982 万円（同 10.5%）、北部地区 1,773 億 4,527 万円（同 7.8%）の順となっている。前回調査に比べ、全地区で減少しており、中央地区が 1,921 億 3,765 万円の減少（対前回増減率△19.4%）と最も多く、次いで南部地区 463 億 4,637 万円の減少（同△8.3%）、東部地区 200 億 1,869 万円の減少（同△3.5%）、北部地区 86 億 9,982 万円の減少（同△4.7%）西部地区 86 億 9,709 万円の減少（同△3.5%）、の順になっている。

② 校区別

年間商品販売額を校区でみると、中央地区では城東校区が 1,990 億 8,740 万円（中央地区構成比 24.9%）、次いで碩台校区が 1,659 億 12 万円（同 20.8%）の 2 校区で、中央地区の約半分を占めている。前回調査に比べて、春竹校区が 283 億 7,272 万円の増加（対前回増減率 50.2%）、春日校区が 50 億 6,142 万円の増加（同 51.0%）、出水校区が 13 億 1,273 万円の増加（同 5.6%）となった。一方、白山校区が 851 億 5,305 万円の減少（同△65.1%）、と最も多く、次いで碩台校区の 662 億 3,860 万円の減少（同△28.5%）、慶徳校区の 195 億 5,308 万円の減少（同△17.9%）の順になっている。

東部地区では託麻西校区が 966 億 7,598 万円（東部地区構成比 17.7%）、次いで託麻北校区が 606 億 5,016 万円（同 11.1%）、帯山校区が 422 億 7,818 万円（同 7.7%）の順となっている。前回調査に比べて、託麻東校区が 108 億 8,756 万円の増加（対前回増減率 35.3%）、次いで、託麻西校区が 69 億 4,763 万円の増加（同 7.7%）、長嶺校区 46 億 6,271 万円（同 20.5%）の順となっている。一方、砂取校区が 219 億 9,307 万円の減少（同△39.6%）と最も多く、次いで帯山校区が 138 億 8,794 万円の減少（同△24.7%）、健軍校区が 135 億 9,548 万円の減少（同△24.5%）となっている。

北部地区では池田校区が 324 億 6,852 万円（北部地区構成比 18.3%）、次いで高平台校区が 243 億 238 万円（同 13.7%）、北部東校区が 202 億 1,790 万円（同 11.4%）の順となっている。前回調査に比べて、楠校区が 38 億 3,370 万円の増加（対前回増減率 62.8%）と 60%を超える増加をみせ、次いで高平台校区で 21 億 4,580 万円の増加（同 9.7%）、北部東校区が 12 億 5,146 万円の増加（同 6.6%）の順となっている。一方、弓削校区が 96 億 9,117 万円の減少（同△49.3%）、次いで龍田校区の 30 億 8,264 万円の減少（同△35.4%）となっている。

西部地区では白坪校区が 1,841 億 7,611 万円（西部地区構成比 77.1%）と西部地区の 70%以上を占めている。前回調査に比べて、城西校区が 19 億 2,939 万円の増加（対前回増減率 35.4%）、次いで城山校区が 16 億 12 万円の増加（同 12.9%）花園校区が 14 億 2,270 万円の増加（同 7.5%）となっている。一方、白坪校区が 152 億 3,092 万円の減少（同△7.6%）となっている。

南部地区では日吉校区が 1,517 億 3,789 万円（南部地区構成比 29.6%）、次いで田迎校区が 1,338 億 3,268 万円（同 26.1%）と 2 校区で南部地区の約半分を占めている。前回調査に比べて、日吉校区が 1,141 億 1,664 万円の増加（対前回増減率 303.3%）、次いで画図校区が 76 億 6,558 万円の増加（同 52.2%）となっている。一方、日吉東校区は 1,073 億 1,575 万円の減少（同△66.0%）、次いで田迎校区は 341 億 8,094 万円の減少（同△20.3%）、御幸校区 132 億 4,879 万円（同△25.9%）の順になっている。

第 10 表 地区別、卸売業・小売業別商店数、従業者数、年間商品販売額の構成比

地 区	商店数（店）		従業者数（人）		年間商品販売額（万円）	
	総 数	構成比(%)	総 数	構成比(%)	総 数	構成比(%)
合 計	8,036	100.0	65,365	100.0	227,432,273	100.0
中央地区	2,791	34.7	20,645	31.6	79,812,975	35.1
東部地区	2,241	27.9	18,070	27.6	54,707,648	24.1
北部地区	935	11.6	7,891	12.1	17,734,527	7.8
西部地区	687	8.5	5,684	8.7	23,889,982	10.5
南部地区	1,382	17.2	13,075	20.0	51,287,141	22.6
卸売業計	2,115	100.0	21,810	100.0	150,058,228	100.0
中央地区	547	25.9	6,004	27.5	52,857,355	35.2
東部地区	690	32.6	5,250	24.1	31,904,828	21.3
北部地区	161	7.6	1,814	8.3	7,704,202	5.1
西部地区	266	12.6	3,047	14.0	20,127,616	13.4
南部地区	451	21.3	5,695	26.1	37,464,227	25.0
小売業計	5,921	100.0	43,555	100.0	77,374,045	100.0
中央地区	2,244	37.9	14,641	33.6	26,955,620	34.8
東部地区	1,551	26.2	12,820	29.4	22,802,820	29.5
北部地区	774	13.1	6,077	14.0	10,030,325	13.0
西部地区	421	7.1	2,637	6.1	3,762,366	4.9
南部地区	931	15.7	7,380	16.9	13,822,914	17.9

第11表 校区別商店数

校区	商店数		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	店	店	%	%	店	%
合 計	9,205	8,036	100.0	100.0	△ 1,169	△ 12.7
中央地区	3,256	2,791	100.0	100.0	△ 465	△ 14.3
城 東	714	692	21.9	24.8	△ 22	△ 3.1
慶 徳	225	205	6.9	7.3	△ 20	△ 8.9
五 福	98	79	3.0	2.8	△ 19	△ 19.4
一 新	207	167	6.4	6.0	△ 40	△ 19.3
壺 川	100	70	3.1	2.5	△ 30	△ 30.0
碩 台	285	271	8.8	9.7	△ 14	△ 4.9
黒 髪	147	116	4.5	4.2	△ 31	△ 21.1
託 麻 原	157	146	4.8	5.2	△ 11	△ 7.0
大 江	165	135	5.1	4.8	△ 30	△ 18.2
白 川	188	150	5.8	5.4	△ 38	△ 20.2
白 山	128	112	3.9	4.0	△ 16	△ 12.5
出 水	167	121	5.1	4.3	△ 46	△ 27.5
春 竹	271	223	8.3	8.0	△ 48	△ 17.7
本 荘	69	40	2.1	1.4	△ 29	△ 42.0
向 山	152	121	4.7	4.3	△ 31	△ 20.4
古 町	72	49	2.2	1.8	△ 23	△ 31.9
春 日	111	94	3.4	3.4	△ 17	△ 15.3
東 部 地 区	2,579	2,241	100.0	100.0	△ 338	△ 13.1
託 麻 北	177	147	6.9	6.6	△ 30	△ 16.9
託 麻 東	133	168	5.2	7.5	35	26.3
長 嶺	121	99	4.7	4.4	△ 22	△ 18.2
託 麻 西	283	253	11.0	11.3	△ 30	△ 10.6
託 麻 南	107	97	4.1	4.3	△ 10	△ 9.3
西 原	152	139	5.9	6.2	△ 13	△ 8.6
帶 山	110	103	4.3	4.6	△ 7	△ 6.4
帶 山	206	183	8.0	8.2	△ 23	△ 11.2
砂 取	234	190	9.1	8.5	△ 44	△ 18.8
尾 ノ 上	214	169	8.3	7.5	△ 45	△ 21.0
月 出	51	50	2.0	2.2	△ 1	△ 2.0
山 ノ 内	64	57	2.5	2.5	△ 7	△ 10.9
健 軍 東	9	9	0.3	0.4	0	0.0
東 町	30	34	1.2	1.5	4	13.3
桜 木	104	99	4.0	4.4	△ 5	△ 4.8
桜 木	55	32	2.1	1.4	△ 23	△ 41.8
秋 津	123	103	4.8	4.6	△ 20	△ 16.3
若 葉	91	61	3.5	2.7	△ 30	△ 33.0
泉 ケ 丘	98	76	3.8	3.4	△ 22	△ 22.4
健 軍	217	172	8.4	7.7	△ 45	△ 20.7
北 部 地 区	1,074	935	100.0	100.0	△ 139	△ 12.9
池 田	138	126	12.8	13.5	△ 12	△ 8.7
高 平	95	92	8.8	9.8	△ 3	△ 3.2
清 水	75	64	7.0	6.8	△ 11	△ 14.7
城 北	58	49	5.4	5.2	△ 9	△ 15.5
麻 生	83	76	7.7	8.1	△ 7	△ 8.4
榆 木	42	26	3.9	2.8	△ 16	△ 38.1
楠	68	68	6.3	7.3	0	0.0

校区		商店数		構成比		対前回増減	
		平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
		店	店	%	%	店	%
武蔵	蔵	146	95	13.6	10.2	△ 51	△ 34.9
弓削	削	54	40	5.0	4.3	△ 14	△ 25.9
龍田	田	78	65	7.3	7.0	△ 13	△ 16.7
西北	里	65	79	6.1	8.4	14	21.5
部東	東	91	74	8.5	7.9	△ 17	△ 18.7
川上	上	81	81	7.5	8.7	0	0.0
西部地区		768	687	100.0	100.0	△ 81	△ 10.5
白坪	坪	325	283	42.3	41.2	△ 42	△ 12.9
城西	西	89	79	11.6	11.5	△ 10	△ 11.2
花園	園	75	67	9.8	9.8	△ 8	△ 10.7
城山	山	81	78	10.5	11.4	△ 3	△ 3.7
高橋	橋	10	6	1.3	0.9	△ 4	△ 40.0
池上	上	20	22	2.6	3.2	2	10.0
松尾東・西・北	東・西・北	24	21	3.1	3.1	△ 3	△ 12.5
小島	島	53	46	6.9	6.7	△ 7	△ 13.2
中島	島	16	23	2.1	3.3	7	43.8
河内	内	62	50	8.1	7.3	△ 12	△ 19.4
芳野	野	13	12	1.7	1.7	△ 1	△ 7.7
南部地区		1,528	1,382	100.0	100.0	△ 146	△ 9.6
出水南	南	133	142	8.7	10.3	9	6.8
画函	函	84	91	5.5	6.6	7	8.3
田迎	迎	231	211	15.1	15.3	△ 20	△ 8.7
田南	南	72	56	4.7	4.1	△ 16	△ 22.2
御幸	幸	85	64	5.6	4.6	△ 21	△ 24.7
日吉	吉	112	256	7.3	18.5	144	128.6
日東	東	241	104	15.8	7.5	△ 137	△ 56.8
城南	南	93	80	6.1	5.8	△ 13	△ 14.0
川尻	尻	193	151	12.6	10.9	△ 42	△ 21.8
力合	合	112	83	7.3	6.0	△ 29	△ 25.9
飽田西	西	31	20	2.0	1.4	△ 11	△ 35.5
飽田東	東	39	38	2.6	2.7	△ 1	△ 2.6
飽田南	南	20	17	1.3	1.2	△ 3	△ 15.0
銭塘	塘	29	28	1.9	2.0	△ 1	△ 3.4
奥閑	閑	24	23	1.6	1.7	△ 1	△ 4.2
川口	口	21	14	1.4	1.0	△ 7	△ 33.3
中緑	緑	8	4	0.5	0.3	△ 4	△ 50.0

第12表 校区別従業者数

校区	従業者数 (人)		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	人	人	%	%	人	%
合 計	74,371	65,365	100.0	100.0	△ 9,006	△ 12.1
中 央 地 区	24,799	20,645	100.0	100.0	△ 4,154	△ 16.8
城 東	5,796	5,385	23.4	26.1	△ 411	△ 7.1
慶 徳	2,500	1,820	10.1	8.8	△ 680	△ 27.2
五 福	496	332	2.0	1.6	△ 164	△ 33.1
一 新	1,317	980	5.3	4.7	△ 337	△ 25.6
壺 川	495	392	2.0	1.9	△ 103	△ 20.8
碩 台	1,889	1,783	7.6	8.6	△ 106	△ 5.6
黒 髪	1,106	738	4.5	3.6	△ 368	△ 33.3
託 麻 原	999	992	4.0	4.8	△ 7	△ 0.7
大 江	1,036	716	4.2	3.5	△ 320	△ 30.9
白 川	1,273	1,129	5.1	5.5	△ 144	△ 11.3
白 山	1,156	1,129	4.7	5.5	△ 27	△ 2.3
出 水	1,050	716	4.2	3.5	△ 334	△ 31.8
春 竹	2,374	2,002	9.6	9.7	△ 372	△ 15.7
本 荘	677	417	2.7	2.0	△ 260	△ 38.4
向 山	1,497	1,122	6.0	5.4	△ 375	△ 25.1
古 町	406	283	1.6	1.4	△ 123	△ 30.3
春 日	732	709	3.0	3.4	△ 23	△ 3.1
東 部 地 区	20,523	18,070	100.0	100.0	△ 2,453	△ 12.0
託 麻 北	1,719	1,550	8.4	8.6	△ 169	△ 9.8
託 麻 東	1,152	1,256	5.6	7.0	104	9.0
長 嶺	1,012	907	4.9	5.0	△ 105	△ 10.4
託 麻 西	2,593	2,528	12.6	14.0	△ 65	△ 2.5
託 麻 南	944	847	4.6	4.7	△ 97	△ 10.3
西 原	1,306	1,252	6.4	6.9	△ 54	△ 4.1
帶 山 西	612	523	3.0	2.9	△ 89	△ 14.5
帶 山	2,023	1,374	9.9	7.6	△ 649	△ 32.1
砂 取	1,420	1,117	6.9	6.2	△ 303	△ 21.3
尾 ノ 上	1,817	1,388	8.9	7.7	△ 429	△ 23.6
月 出	487	417	2.4	2.3	△ 70	△ 14.4
山 ノ 内	497	431	2.4	2.4	△ 66	△ 13.3
健 軍 東	129	104	0.6	0.6	△ 25	△ 19.4
東 町	186	433	0.9	2.4	247	132.8
桜 木	688	722	3.4	4.0	34	4.9
桜 木 東	473	362	2.3	2.0	△ 111	△ 23.5
秋 津	809	714	3.9	4.0	△ 95	△ 11.7
若 葉	461	453	2.2	2.5	△ 8	△ 1.7
泉 ケ 丘	537	426	2.6	2.4	△ 111	△ 20.7
健 軍	1,658	1,266	8.1	7.0	△ 392	△ 23.6
北 部 地 区	8,690	7,891	100.0	100.0	△ 799	△ 9.2
池 田	1,221	1,114	14.1	14.1	△ 107	△ 8.8
高 平	880	890	10.1	11.3	10	1.1
清 水	530	533	6.1	6.8	3	0.6
城 北	361	321	4.2	4.1	△ 40	△ 11.1
麻 生 田	730	707	8.4	9.0	△ 23	△ 3.2
榆 木	179	131	2.1	1.7	△ 48	△ 26.8
楠	488	409	5.6	5.2	△ 79	△ 16.2

校区		従業者数 (人)		構成比		対前回増減	
		平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
		人	人	%	%	人	%
武蔵	蔵	1,141	770	13.1	9.8	△ 371	△ 32.5
弓削	削	402	304	4.6	3.9	△ 98	△ 24.4
龍田	田	560	452	6.4	5.7	△ 108	△ 19.3
西里	里	668	717	7.7	9.1	49	7.3
北東	東	854	817	9.8	10.4	△ 37	△ 4.3
川上	上	676	726	7.8	9.2	50	7.4
西部地区		6,259	5,684	100.0	100.0	△ 575	△ 9.2
白坪	坪	3,686	3,189	58.9	56.1	△ 497	△ 13.5
城西	西	541	504	8.6	8.9	△ 37	△ 6.8
花園	園	505	513	8.1	9.0	8	1.6
城山	山	632	667	10.1	11.7	35	5.5
高橋	橋	38	17	0.6	0.3	△ 21	△ 55.3
池上	上	101	87	1.6	1.5	△ 14	△ 13.9
松尾東・西・北	東・西・北	101	90	1.6	1.6	△ 11	△ 10.9
小島	島	164	144	2.6	2.5	△ 20	△ 12.2
中島	島	88	118	1.4	2.1	30	34.1
河内	内	347	315	5.5	5.5	△ 32	△ 9.2
芳野	野	56	40	0.9	0.7	△ 16	△ 28.6
南部地区		14,100	13,075	100.0	100.0	△ 1,025	△ 7.3
出水南	南	1,138	1,112	8.1	8.5	△ 26	△ 2.3
画図	図	798	780	5.7	6.0	△ 18	△ 2.3
田迎	迎	2,995	2,927	21.2	22.4	△ 68	△ 2.3
田南	南	424	313	3.0	2.4	△ 111	△ 26.2
御幸	幸	779	623	5.5	4.8	△ 156	△ 20.0
日吉	吉	1,262	3,034	9.0	23.2	1,772	140.4
日吉東	東	3,134	1,050	22.2	8.0	△ 2,084	△ 66.5
城南	南	1,005	1,005	7.1	7.7	0	0.0
川尻	尻	1,078	799	7.6	6.1	△ 279	△ 25.9
力合	合	675	678	4.8	5.2	3	0.4
飽田西	西	117	90	0.8	0.7	△ 27	△ 23.1
飽田東	東	188	201	1.3	1.5	13	6.9
飽田南	南	152	175	1.1	1.3	23	15.1
銭塘	塘	176	125	1.2	1.0	△ 51	△ 29.0
奥古閑	閑	85	102	0.6	0.8	17	20.0
川口	口	75	52	0.5	0.4	△ 23	△ 30.7
中緑	緑	19	9	0.1	0.1	△ 10	△ 52.6

第 13 表 校区別年間商品販売額

校区	年間商品販売額		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	万円	万円	%	%	万円	%
合 計	255,022,235	227,432,273	100.0	100.0	△ 27,589,962	△ 10.8
中 央 地 区	99,026,740	79,812,975	100.0	100.0	△ 19,213,765	△ 19.4
城 東	19,955,181	19,908,740	20.2	24.9	△ 46,441	△ 0.2
慶 徳	10,921,954	8,966,646	11.0	11.2	△ 1,955,308	△ 17.9
五 福	1,348,314	743,807	1.4	0.9	△ 604,507	△ 44.8
一 新	2,948,320	1,555,684	3.0	1.9	△ 1,392,636	△ 47.2
壺 川	587,828	486,713	0.6	0.6	△ 101,115	△ 17.2
碩 台	23,213,872	16,590,012	23.4	20.8	△ 6,623,860	△ 28.5
黒 髪	1,493,943	972,178	1.5	1.2	△ 521,765	△ 34.9
託 麻 原	1,924,096	1,705,633	1.9	2.1	△ 218,463	△ 11.4
大 江	2,324,544	1,090,261	2.3	1.4	△ 1,234,283	△ 53.1
白 川	3,838,226	3,428,946	3.9	4.3	△ 409,280	△ 10.7
白 山	13,088,532	4,573,227	13.2	5.7	△ 8,515,305	△ 65.1
出 水	2,360,830	2,492,103	2.4	3.1	131,273	5.6
春 竹	5,650,667	8,487,939	5.7	10.6	2,837,272	50.2
本 荘	2,017,592	1,885,688	2.0	2.4	△ 131,904	△ 6.5
向 山	5,243,725	4,404,679	5.3	5.5	△ 839,046	△ 16.0
古 町	1,116,000	1,021,461	1.1	1.3	△ 94,539	△ 8.5
春 日	993,116	1,499,258	1.0	1.9	506,142	51.0
東 部 地 区	56,709,517	54,707,648	100.0	100.0	△ 2,001,869	△ 3.5
託 麻 北	5,887,161	6,065,016	10.4	11.1	177,855	3.0
託 麻 東	3,083,468	4,172,224	5.4	7.6	1,088,756	35.3
長 嶺	2,279,830	2,746,101	4.0	5.0	466,271	20.5
託 麻 西	8,972,835	9,667,598	15.8	17.7	694,763	7.7
託 麻 南	2,939,206	2,560,606	5.2	4.7	△ 378,600	△ 12.9
西 原	3,435,595	3,609,414	6.1	6.6	173,819	5.1
帯 山 西	1,405,940	1,360,238	2.5	2.5	△ 45,702	△ 3.3
帯 山	5,616,612	4,227,818	9.9	7.7	△ 1,388,794	△ 24.7
砂 取	5,550,459	3,351,152	9.8	6.1	△ 2,199,307	△ 39.6
尾 ノ 上	4,533,546	4,195,305	8.0	7.7	△ 338,241	△ 7.5
月 出	751,131	916,976	1.3	1.7	165,845	22.1
山 ノ 内	927,945	890,631	1.6	1.6	△ 37,314	△ 4.0
健 軍 東	216,311	192,082	0.4	0.4	△ 24,229	△ 11.2
東 町	323,348	782,361	0.6	1.4	459,013	142.0
桜 木	1,365,339	1,444,115	2.4	2.6	78,776	5.8
桜 木 東	891,622	890,725	1.6	1.6	△ 897	△ 0.1
秋 津	1,660,096	1,895,544	2.9	3.5	235,448	14.2
若 葉	600,553	887,872	1.1	1.6	287,319	47.8
泉 ケ 丘	725,143	668,041	1.3	1.2	△ 57,102	△ 7.9
健 軍	5,543,377	4,183,829	9.8	7.6	△ 1,359,548	△ 24.5
北 部 地 区	18,604,509	17,734,527	100.0	100.0	△ 869,982	△ 4.7
池 田	3,298,451	3,246,852	17.7	18.3	△ 51,599	△ 1.6
高 平 台	2,215,658	2,430,238	11.9	13.7	214,580	9.7
清 水	1,050,210	982,297	5.6	5.5	△ 67,913	△ 6.5
城 北	324,231	279,943	1.7	1.6	△ 44,288	△ 13.7
麻 生 田	1,037,778	949,658	5.6	5.4	△ 88,120	△ 8.5
榆 木	309,000	226,828	1.7	1.3	△ 82,172	△ 26.6
楠	610,099	993,469	3.3	5.6	383,370	62.8

校区	年間商品販売額		構成比		対前回増減	
	平成14年	平成19年	平成14年	平成19年	増減数	増減率
	万円	万円	%	%	万円	%
武蔵	1,594,361	1,604,629	8.6	9.0	10,268	0.6
弓削	1,965,542	996,425	10.6	5.6	△ 969,117	△ 49.3
龍田	871,745	563,481	4.7	3.2	△ 308,264	△ 35.4
西里	1,798,555	1,882,732	9.7	10.6	84,177	4.7
北部東	1,896,644	2,021,790	10.2	11.4	125,146	6.6
川上	1,632,235	1,556,185	8.8	8.8	△ 76,050	△ 4.7
西部地区	24,759,691	23,889,982	100.0	100.0	△ 869,709	△ 3.5
白坪	19,940,703	18,417,611	80.5	77.1	△ 1,523,092	△ 7.6
城西	544,925	737,864	2.2	3.1	192,939	35.4
花園	1,887,674	2,029,944	7.6	8.5	142,270	7.5
城山	1,239,416	1,399,428	5.0	5.9	160,012	12.9
高橋	51,507	21,016	0.2	0.1	△ 30,491	△ 59.2
池上	156,115	168,118	0.6	0.7	12,003	7.7
松尾東・西・北	155,801	193,752	0.6	0.8	37,951	24.4
小島	203,847	223,084	0.8	0.9	19,237	9.4
中島	62,526	185,489	0.3	0.8	122,963	196.7
河内	472,149	480,019	1.9	2.0	7,870	1.7
芳野	45,028	33,657	0.2	0.1	△ 11,371	△ 25.3
南部地区	55,921,778	51,287,141	100.0	100.0	△ 4,634,637	△ 8.3
出水南	3,024,499	2,209,862	5.4	4.3	△ 814,637	△ 26.9
画図	1,468,530	2,235,088	2.6	4.4	766,558	52.2
田迎	16,801,362	13,383,268	30.0	26.1	△ 3,418,094	△ 20.3
田迎南	714,303	592,197	1.3	1.2	△ 122,106	△ 17.1
御幸	5,107,167	3,782,288	9.1	7.4	△ 1,324,879	△ 25.9
日吉	3,762,125	15,173,789	6.7	29.6	11,411,664	303.3
日吉東	16,272,179	5,540,604	29.1	10.8	△ 10,731,575	△ 66.0
城南	3,959,313	3,919,654	7.1	7.6	△ 39,659	△ 1.0
川尻	1,558,852	1,294,854	2.8	2.5	△ 263,998	△ 16.9
力合	1,504,250	1,477,660	2.7	2.9	△ 26,590	△ 1.8
飽田西	264,193	160,017	0.5	0.3	△ 104,176	△ 39.4
飽田東	192,132	259,927	0.3	0.5	67,795	35.3
飽田南	505,939	511,058	0.9	1.0	5,119	1.0
銭塘	490,537	517,085	0.9	1.0	26,548	5.4
奥古閑	116,215	104,498	0.2	0.2	△ 11,717	△ 10.1
川口	165,047	113,749	0.3	0.2	△ 51,298	△ 31.1
中緑	15,135	11,543	0.0	0.0	△ 3,592	△ 23.7